

市議会だより おおまち

167号

平成29年11月1日

9月定例会号

紙面をリニューアルしました！

- 表紙の写真を募集します！
- みなさんの声をお寄せください！

詳しくは17ページをご覧ください

特集 平成28年度決算認定！
討論 国際芸術祭の評価に意見



白熱の騎馬戦(西小学校運動会)

一般会計歳出 決算額175億円

総括！地方発展の糸口は

済の衰退、人口減少や少子高齢化の進行などが地方自治体共通の大きな課題
基本理念である「未来を育む ひとが輝く信濃大町」を市民のみなさまと共有
注目・指摘した事業を中心に紹介します。

北アルプス国際芸術祭実行委員会負担金 1億1000万円認定（内6000万円は27年度より繰り越し）

北アルプス国際芸術祭
2017～信濃大町食
とアートの廻廊～が、6
月4日から7月30日ま
での57日間開催。

来場者数は延べ25万
6千人余（受付設置会場・
実行委員会発表）にのぼ
る。



有害鳥獣対策事業 1542万円余認定

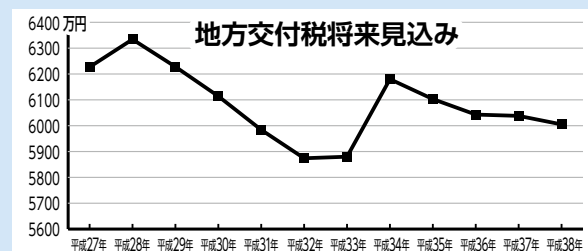
28年度、電気柵の補助は20件、3071mが
整備された。電気柵、モンキー犬、個体調
整などの対策を講じているが、効果は不十分。



農作物を有害鳥獣から守る

地方交付税 2億9000万円余減

地方交付税は合併算定替えの激変・緩和期間に入り
前年度より2億9千万円余の減に。今後増加する要
因も少ないため、ますます選択と集中が必要となる。



第5次総合計画の長期財政推計より



特集

平成28年度

第4次総合計画の

平成28年度は大町市第4次総合計画(10年間)の最終年度でした。地方経としてクローズアップされた年となりました。第5次総合計画策定にあたり、し、その実現に取り組むよう市議会から提言を行いました。ここでは議会が

保育所・幼稚園・認定こども園 事業 4億381万円余認定

未満児の積極的受け入れで「女性の活躍」を支援。



新屋内運動場 1億4700万円余認定

大町市のスポーツ振興の新たな拠点づくり進む。



人工芝で冬季利用も快適に

大町病院新改革プラン 初年度決算認定

医業収益2億3千万円増加するも、費用も増加し赤字決算。改善目標年平成32年に向け英知を結集。



ライチョウ飼育事業 956万円余認定

努力が実り、ニホンライチョウのオス1羽・メス3羽誕生。



市立大町山岳博物館提供

Pick up

議員が ただ 質した

平成28年度 決算

9月定例会は「決算議会」とも呼ばれ、前年度の各会計決算審査が中心になります。特にこの「決算」については、「決算審査特別委員会」を設置し、7月から各事業の細部にわたって審査を行ってきました。

ここでは決算審査特別委員会と常任委員会での質疑のやりとりを要約し、審議の内容をお知らせします。

ケーブルテレビ加入率は

Q ケーブルテレビ加入世帯が年々減少している。加入世帯の目標はあるのか。また減少の歯止めになるものはあるのか。

A 10年後に3900世帯を目標にしている。加入促進は現在検討中。保育園・学校行事等の番組を制作しており、子どもがいる世帯等を中心に進める。

芸術祭成果報告は

Q 北アルプス国際芸術祭の

東山観光対策は

Q 鷹狩山トレッキングコース整備の内容は。

A 樹木の説明看板をとの要望から、名称・紹介等の看板を設置した。

Q 鷹狩山の山頂付近のコースが荒れているが、整備予定は。

A 伐採作業道の整備との調整もあるが、今後、全体的な登山道部分について手を入れていく。

後の見通しは。

A 接続率は、70%程度。接続相談員を雇用し、未接続世帯へのアンケート調査、戸別訪問などを行い、接続されない要因を調査している。

ファミリーサポート事業

Q ファミリーサポート事業はどのような方が利用しているのか。

A 母親が仕事のために支援を必要とされる方、土曜日など児童クラブの開始時間までの利



A 報告書はいつごろ出されるのか。
11月中旬を目途とする。

企業誘致対策は

Q 企業誘致意向調査業務委託の成果は。

A 大北地域、安曇野市に本社、工場を置く企業の取引先300社を抽出し、当地に拠点を構える可能性があるか、電話でアンケート調査を行った。



有害鳥獣駆除の成果は

Q 有害鳥獣駆除の現状と成果は。

A 電気柵によりかなりの作物被害が軽減されたが、柵を設けていない地区や河川・道路からの侵入は防げない。個体数調整で対応したい。

ゲリラ豪雨対策は

Q ゲリラ豪雨に備えた中心市街地の洪水対策を行っているが、ここ数年は都市下水道設計時よりも1時間最大雨量が増え

ており、設計を見直す必要はないか。

A 現在、雨水渠のバイパス対策工事を行っている。これはゲリラ豪雨時の町川の洪水に備えた工事。今後、市街地の河川整備計画もあることから旭町水門改修等も視野に入れ、しっかりと対策を練る。

下水道普及率は

Q 下水道普及率の現状と今

用、また児童クラブや保育園への子どもを送迎など。

大町病院新改革プラン

Q 新改革プラン①どおりに事業は進んでいるか。

A 28年度の全体の純損失額は、当初予算よりも1千万円程度増えてしまった。収益は昨年よりも2億3千万円ほど増えているが、内部留保している資金がほとんどないため、一般会計より2億2千万円繰り入れて「資本収支」に回している。結果的に純損失が4億9千万円となった。こうした状況は新改革プランの中でも想定している。

小中学校のトイレの洋式化を

Q 小中学校のトイレ洋式化はどこまで進んでいるか。また今後の予定は。

A 数年前から各学校のトイレの実態調査をし、ほとんどが和式であると分かった。東小はほとんど洋式化した。他の学校

は国の補助金をうまく活用しながら洋式化を進めたいが、国の財政事情により、改修のための補助金がなかなか認められない。

ニホンライチョウを入館者増の起爆剤に

Q ニホンライチョウはいつ公開されるか。

A ライチョウの飼育は環境省のライチョウ保護増殖事業であり、公開については山岳博物館だけでは決められない。環境省では、先ず繁殖技術の確立を目指しており、確立後に公開にないと考える。



解説 用語解説①

大町総合病院新改革プラン

平成19年に総務省から示された公立病院改革ガイドラインに基づき、各自治体病院が、経営改革を目的に策定を義務付けられている。

**美麻・八坂地区の
FM音声告知システムの
更新について**

Q FM告知システムの更新に係る契約が随意契約の理由は。

A 事業者は、現有するシステム及び総合情報センター内のケーブルテレビセンター設備を構築した業者。情報センター内で一元管理し、現有機器とともに保守が可能となる。障害等が発生した場合も迅速な対応が可能で、責任分界点の問題によるトラブル対応の遅延を防止できることから随意契約とした。

変わる農業委員会制度

Q 新たな農業委員と農地利用最適化推進委員の役割は。

A 農業委員は、総会等で議決権をもつ。また農地利用の最適化を図るために現地活動を行う。農地利用最適化推進委員は、現場活動を主に行う。

Q 農地利用最適化推進委員

は意見を求められるだけで議決権はもたない。農業委員会の弱体化につながるのでは。

A 議決権は農業委員のみとなるが、現場での活動は農業委員会と農地利用最適化推進委員が共同して取り組むので、問題はないと考える。

大口の滞納物件処分へ

Q 県地方税滞納整理機構に移管した大型滞納処分案件に係る配当及び経費は。

A 公売による換価は約4700万円、その95%以上が市の歳入となる。残りの5%は滞納処分経費で、金額にすると約177万円である。

Q フレスポ大町の進出による固定資産税の影響額は。

A 平成28年度は土地で約800万円、29年度は家屋分で約700万円である。

**「黒部の太陽」撮影セットの
レプリカ、黒部ダムへ**

Q 市プロモーション委員会への負担金400万円は、映画「黒部の太陽」の撮影セットレプリカを小樽市の裕次郎記念館から黒部ダムへ移設する費用である。企業メリットが大きい中で、移設費用800万円のうち半額にあたる400万円を負担する必要があるのであるのか。

A 市プロモーション委員会の費用負担は、市が費用の半額を負担することになっている。映画ゆかりの地である当地への設置は、小樽での展示とは違うインパクトがある。観光客にまた来てもらうための素材として最大限活用する。

**国保広域化による
保険料への影響は**

Q 広域化により大町市から県への納付金が増えることが危惧されるが。

A 広域化により納付金が大きく変動する市町村については、県で激変緩和措置を考えるとしている。大町市もこれに該当すると聞いている。





★point★

討論は、「反対」か「賛成」かの議員個人の意見を表明し、意見の異なる議員を自分の意見に賛同を求めるために行われます。
なぜ可決なのか、なぜ否決なのか・・・。議会の選択（議決）理由の一つとしてご覧ください。（要約してお伝えしています）

多様な農業者の意見反映は

国の法改正により、農業委員会は、農業委員と農地利用最適化推進委員で構成される等の条例案に対して討論がありました。

国際芸術祭事業の評価は

平成28年度一般会計決算認定では、芸術祭事業に反対する討論、総合的見地から決算に賛成する討論がありました。

未実施だった設計業務委託事業

大原第2配水池計装設備工事事業で、議会議決を経た設計業務委託事業1千万円の未実施に反対、水道事業に賛成の討論がありました。

賛成
農業委員会の主たる使命は農業者の経営発展のための環境を整備すること。推進委員の設置は農地利用の最適化、担い手の育成・発展の推進に向けた重要な体制となる。
小林

反対
農業委員の公選制の廃止は農業者の公正な選出を妨げる。また、農業者の意見を公表する建議制度②の廃止は組織の自立性を否定するもので賛同できない。
栗林

賛成
決算数値以上に、それぞれの現場で真摯な対応や事業推進に取り組んでいる。決算内容を総合的に勘案し、賛成する。
岡

反対
一過性のイベント型の催しに税金を使うのではなく、子育てや教育、福祉に力を入れ、住みよき、住み続けたいまちづくりで地域の衰退を止めるべきだ。
松島

賛成
大町市の水道事業は、水源の保全や施設の計画的な改築・更新、災害対応の充実、水道経営の健全化に取り組んでおり、決算報告に賛成する。
佐藤

反対
大原第2配水池計装設備工事では設計業務委託事業1千万円が、議会の議決を経たのに実施されていない。議会の予算統制を潜脱する行為で、認められない。
大和

？ 解説

用語解説②

建議制度

農業者や農業団体が抱える諸問題の解消を図るため、年1回、農業委員会が市長に対して意見を述べるができる制度。

次ページは、一般質問

一般質問

一般質問は市の行政全般に関して議員がその考えや意見を聞くものです。ここでは議場でのやりとりを要約してお伝えします。

大町病院事業における持続可能な経営及び将来像



政友クラブ **岡秀子**が問う

決算からみた大町市のこれから

Q 地方交付税は年々減少し、加えて人口減少により市税の大幅な増額は望めない。今後の財政運営の見通しは。

A 地方交付税の減少を見据え、事務の効率化や予算削減に努めてきた。今後はさらに中長期的な視点で財源の確保、必要な見直しを行う。国や県からの情報収集に努め、必要な要望をしていく。

Q 28年度の大町病院決算は約5億円の赤字。5年連続。未処理欠損金③は約16億円。主な要因と具体的な改善策は。

A 主な要因は人件費の増加にある。入院患者数が伸びないため収益につな

芸術祭、市民は納得したのか。冷静で正確な検証を！



日本共産党 **松島吉子**が問う

国際芸術祭の評価と課題は

Q 地域経済に与えた効果と影響はどうか。「駐車場から展示場所への距離や段差が多く身体的弱者への配慮がない」「展示場所がよく分からない」などの声を聞いたが、どう捉えているか。観覧者数は43万人としているが、一人で何ヶ所も訪れる人が多い、実際の来訪者はどのくらいの人数が把握しているか。

A 実行委員会が来場者数の考え方、収支の精算を進めているところで、地域経済に与えた効果と影響は、委託した第三者機関で調査分析をしている。今後、実行委員会で評価・検証を行い結果を発表す

次回開催は住民投票条例を実施して市民の声の反映を



虹と緑の会 **大和幸久**が問う

芸術祭はすべての情報開示を

Q 28年度事業で作家に支払われた制作費は3460万円であり、フラム氏の会社に支払われた1億5千万円のうち、23%となっている。昨年2月の芸術祭企画概要で作品制作費は最低で1億5000万円と説明して、議会の承認を得ている。29年度の製作費をすみやかに公表、内容を明らかにして、市民の検証を受けるべきだ。

A 契約終了まで公表しないのではないが、予算等でも判断いただける。フラム氏の会社と作家の契約書は、肝心なところが黒塗りでブラックボックスとなっており、市民は検証できな

? 解説 用語解説③

未処理欠損金

営業活動によって生じた欠損金で、利益剰余金等により充当処理がなされていないもの。

がらず、結果、人件費増に追いついていないのが現状。また、耐震改修などによる借入金返済の増加も経営圧迫の要因となっている。地域医療と市民の健康を守るため、医師確保と徹底した経営改善に全力を尽くす。

Q 大町病院新改革プラン①は4年後の黒字化を達成するため本年4月にスタートした。経営改善の具体的な方策は。

A 経営改善に最も重要なのは、指導医や専門医が着任しやすい環境を整えていくこと。収益増加に向け、地域包括ケア病棟の有効活用、救急患者の円滑な受け入れなどに取り組む。コスト削減は、業務の効率化、フレックスタイム制の導入、外来業務の直営化などに取り組む。経営改善に向け全職員一丸となって取り組んでいく。



長野県では本年3月地域医療構想を策定し、大北地域の医療提供体制の課題等検討中

る。

作品の設置場所については選定の課題だったと認識している。芸術祭の期間中に訪れた実人数については、正確に把握することは困難なため、パスポートやチケットなどの販売数、ワークショップ参加者数など参考に、公式の数値を実行委員会で協議して確定したい。

Q 市長は3年後の開催を前向きに検討するとしているが、市民の意識調査や来訪者の感想や意見をまとめ、市民に公表すべきと思うが、どうか。

A 実行委員会で、意見等を集約した総括的な報告書の作成を予定しており、まともり次第公表する。

そのほかの質問

防災対策、虹の家の運営、市民の健康



多くの住民のみなさんで作られたアート作品。今後の維持・管理は？

い。3条の契約金額に含まれる費用では、

①作品のプランニング②制作のための材料費③契約以降の現地視察、調査時の移動滞在費④上記に要する一切の費用とあり、フラム氏の会社の経費と重ならないか。

A 牛越実行委員長には報告書が届いているが、個々の内容は公表できない。市長は3年後の第2回芸術祭について、実施するか否か年内に決めるとい

Q いうが問題だ。まだ公表されていない29年度事業のアーティストとの契約書、29年度事業決算書、芸術祭事業報告書など、全ての資料を市民に公表し説明したうえで、住民投票条例によって民意を図るべきだ。

A 住民を代表する議会の判断にゆだねたい。



黒ぬりだらけのフラム氏と作家の契約書。市民に情報を公開し、検証を可能に

? 解説 用語解説① (5ページ参照)
大町総合病院新改革プラン

一般質問

質問する議員1人の持ち時間は20分以内と決められており、行政側の答弁を含めると、およそ50分程度となります。



そもそも、こういう陳情が必要でしょうか…

市民クラブ 中牧 盛登が問う

弾力的に対応 自治会陳情

Q 議会は、来年3月から自治会提出の道路・水路の陳情は審査を行わないこととするが、行政側は、自治会の負担軽減も含め、今後どのように対応するか。

A 陳情への対応について、陳情書に係る一連の手続きの簡素化を図るため、小規模な事項は口頭で、現地調査の立会いは新規箇所等に絞り時間短縮を図るなど、各自治会の状況に応じて弾力的に対応する。

事務事業評価の改善について

Q 市は、行政評価(事務事業評価)を何のためにやっているのか。



芸術祭の検証をしてから判断をしては

虹と緑の会 栗林 学が問う

国際芸術祭・成否 の判断はいかに

Q 国際芸術祭の目的は何か。

A 目的は、人々の大きな流動を呼び起すこと。観光客の増加により地域経済の活力を再生し、地域社会を守るための手段の一つである。

Q 芸術祭の総事業費2億円以内とした公約は守れるのか。

A パスポートや個別鑑賞券の売り上げが堅調と、企業等からの多くの協賛により、予算の枠内で収まる見通しである。正確な数値の評価と検証はこれからおこな



農業全般の振興を図るため、両委員が重要

政友クラブ 小林 治男が問う

市の農業政策は 国の動向を注視

Q 立川市アンテナショップでの農家の所得増に向けた農産物販売の取り組み内容と実績は。

A 信濃大町アルプスプラザは、約50品目の大町市産の商品販売とともに、立川市を中心に首都圏に向け、当市の観光情報等を発信する拠点としている。大町市産の農産物の販路を拡大することにより、市内生産者の所得と市の知名度の向上に結び付けるため、本年度新たな取り組みを行っている。

Q アンテナショップでの取り組みを今後どのように進めて行くのか。

A 総合計画の目的を達成するために選択した事務事業の検証作業を行い、目的を達成するために解決すべき課題を見つけ、具体的な改善につなげていくためにやっている。

Q 事務事業の評価対象事業を政策的に高い事業に絞り、四半期ごとに行っているのか。

A 政策的に高い事業に絞り込み、四半期ごとに評価を行うことについては、取り組む余地がある。

Q 平成28年度の事務事業評価を、平成30年度の当初予算編成に活かすことはできるのか。

A 評価結果と予算編成が連動するよう取り組んでいる。



市道のひび割れスマホでも送れるように

う。

Q 3年後の芸術祭開催の判断を、どのような方法で、いつ、おこなうのか。

A 第三機関の評価と実行委員会の部会とで、年内を目途に結果をだす。

市としての防災対策の取り組み

Q 市民の防災対策への意識向上に向けた取り組みの重点はなにか。

A 災害時の備蓄物資は、非常食、燃料、簡易トイレ、生活用品や救助道具等を整備し、自主防災会が行う備蓄物資の購入補助もしている。また、自主防災会と協力し、防災・減災訓練や講習会等を実施し、自分の生命・財産は自ら守ることを基本的に災害に強い協働のまちづくりを推進する。



市役所に整備されている防災倉庫。災害時の必要物資はここから運ばれる

A 現状では輸送手数料を市が負担すること、アンテナショップで安価で販売することができる。提供する農産物については、より品質に優れ、単価のより高い物を厳選する他、都市部で注目されている作物などの動向を把握することで、自立したビジネスモデルを確立することが重要。

農業委員会法の改正について

Q 改正後の農業委員と農地利用最適化推進委員の役割は何か

A 農業委員は、従前に加えて現場活動を行う。推進委員は、担当地域での現場活動が主な業務で、市の農地は、高齢化、後継者不足が遊休農地増加の遠因で、人と農地のマッチングを行う役割がある。



農業委員と農地利用最適化推進委員が密接に連携し農地利用の最適化に取り組む

一般質問

質問しようとする議員は、「何について、どんな問題意識で」質問するのかを予め通告しています。これは、行政側から噛みあった答弁(公式の見解)を得るためです。

芸術祭は市の文芸復興だ。流れを市民活動に広めよう！

神社 正幸が問う

現時点での国際芸術祭の総括は

Q 芸術祭閉幕1ヶ月ではあるが現段階での大町市のメリットと反省点は。

A メリットは、来訪者や参加の皆様が大町市に好意的な評価をいただき市民も郷土に誇りを育む契機になったことだ。市民参加が地域づくりの原動力となるものと感じた。市を芸術祭を通して発信できた。反省点は、運営上の受け入れ体制や情報発信などに多くの問題点があり、成果の検証、課題の検証作業を進めていく。

Q ボランティアの不足を職員で補ったが、職員の体験は結果として芸術祭の大きな成果だと思いが。

文化芸術のまち大町こそ文化芸術推進計画の策定を

公明党 太田 昭司が問う

名実ともに文化芸術のまちへ

Q 文化芸術振興基本法の改正で「年齢、障害」に関わりなく文化芸術の鑑賞ができる環境づくりに努力すべきとしている。国際芸術祭の2回目開催が行われる折は、同様の配慮をすべきと思うがどうか。

A 国際芸術祭では、高齢者・障がいをお持ちの方々にご不便をおかけした。今後は、設置場所、分かりやすいガイドブックやマップにも十分配慮したい。

Q 文化芸術基本法の趣旨に則り、障がいをお持ちの方も自由に芸術活動に参加できる「アール・ブリュット」の推進に向けて市も支援をされているかどうか。

開発指導要綱で最重要視すべきは住民の「合意」だ

日本共産党 平林 英市が問う

太陽光発電の開発規制は

Q 事業開発に規制がなく、無制限な開発になり、事業者と周辺住民とのトラブルになっている。環境アセスメントなどをを行い、住民の同意が必要ではないか。

A 市が定めている開発指導要綱では、地域住民に対して十分な説明を行い、合意形成を図る指導をしていくとある。

Q 八坂地区の大規模な林地開発の規制要件は何か。

A 許認可権は県にあるが、規制基準は災害の防止、水害の防止、景観への

? 解説 用語解説④

アール・ブリュット

正規の美術教育を受けていない人による芸術を意味するフランス語。英語ではアウトサイダー・アートという。流行や一般的な技巧にとられない「無垢な」芸術を指すことから「生(き)の芸術」とも呼ばれる。

A 職員が芸術祭の現場で訪れた皆様と交流し、対応したことはまちづくりにも携わる職員として有意義な経験で成果であり今後の市役所業務の対応に活かしたい。

Q 市内在住の作家による作品が大きな感動と成功の要因となった。芸術文化の潮流を市民活動に広める構想があるのか。

A 芸術文化は地道な活動である。広く市民の意見をいただく中で、芸術文化活動を支援する考えである。

不登校の対応に悩む先生に研修支援を

Q 不登校や発達障害の指導に当たる先生の研修会を市の指導で開催すべき。教育委員会が主体で指導体制の充実を図り、不登校の改善に努めたい。



アート作家ニコライ氏と住民の協力で作り上げた作品は多くの来訪者に感動を与えました

A アール・ブリュットとは正規の美術教育を受けていない人による、何物にもとらわれない芸術をいう。福祉課等と連携し検討を進める。

立地適正化計画の策定を

Q 住宅・福祉施設・商業施設等を計画的に中心拠点へ誘導するための「立地適正化計画」が全国の自治体で策定が進んでいる。大町市も、中心市街地の空き家対策と組み合わせ、立地適正化計画を策定すべきであると思うがどうか。

A 立地適正化計画は、居住及び都市機能を一定の区域に誘導してコンパクトシティ形成に向けた取り組みを推進するもの。公共施設等総合管理計画など、他の計画との整合性を図りながら検討したい。



大町市の魅力が引き立った「北アルプス国際芸術祭」。予想を上回る多くの来場者が

影響、水源への影響となっている。三つの計画が隣接し、地元地区からは、乱開発につながる恐れがあり、全体を一つの計画として判断するよう要望されている。

Q 事業者の計画は地下浸透となっているが、雨水排水は原則河川放流となっており、住民合意となっていない。

A 地元合意が得られず環境保全に関する協定書の締結は困難と認識している。

核兵器禁止条約への認識は

Q 「核兵器禁止条約」が国連で圧倒的多数で採択された。日本政府は国連総会に不参加だったが、市長の見解は。

A 唯一の被爆国が参加しなかったことは残念に思う。



八坂地区山林34haの太陽光発電計画は自然景観破壊、水害、水源への影響を与える

経営改善は利用者サービスから始めるべきだ。



堀 堅一が問う

市民サービスの向上のために

Q 大町病院の処方薬は院外ではなく、院内処方にするべきではないか。院内処方の方が患者の支払いをかなり安くできるメリットがあると思うが、どう考えるか。

A 院内処方は、窓口負担や移動負担軽減となるが、薬剤師の負担増にもなる。今後、薬価などの診療報酬改定の動向を注視し、薬剤師とも十分に協議し、院内処方の可能性について検討していく。

東山のサル被害は大変深刻だ

Q 15年前まではなかった東山のサル被害を食い止めるために、3月議会で

事業をとおして、大町市の未来ビジョンを描くべき！



政友クラブ 降旗 達也が問う

100年後の大町市を考える

Q 「おたんじょ桜の里づくり条例」を定めているが現在までの成果は。

A 平成12年から昨年までで、8ヶ所に4種類・347本を植樹した。

Q 条例の趣旨で、2099年までの100年間の継続事業となっている。

A あと80年余続くが、今後どう考えているか。趣旨を十分理解し、その時代に即した事業が継続されることを期待する。

Q 子どもたちの付けた記念プレートが取れてしまっている箇所がある。管理等を考えると、高遠の桜のようにまと

まった場所に植樹すべきではないか。

？解説 用語解説⑤

おたんじょ桜の里づくり条例

「100年かけて大町市を桜の里に」という議員有志の提案を契機に、平成12年に制定された条例。毎年小学校1年生のクラス単位でオオヤマザクラを植樹しています。



臭気問題対策特別委員会

問題の野積み堆肥撤去される

昨年流出した野積み堆肥の撤去期限が6月16日であり、その後の状態を確認するため現地調査を行いました。

野積み堆肥の撤去に加え、表土を掘削する工事あわせて終了していました。昨年からは、市民の皆様からの苦情の数もある程度減少していることから、臭気の減少も確認でき、業者側の一定の努力もみられました。今後も市議会として注視をしていきます。

委員会のつらき

各委員会では定例会以外でも担当の事業や課題となっている事案について調査研究・視察などを行っています。ここでは各委員会の活動状況をお伝えします。

全頭駆除をお願いした。その時には、サルよりも住民が大事だと答弁している。今年は275頭の駆除が許可されているが、今までに駆除できた数は何頭か。

A 本年度、現在までに20頭を駆除した。サル対策に日々苦慮されている住民の現状は切実だ。常時サルが出没している地区へは、土日祝日も職員による追い払いを実施している。人家に侵入したり、人を威嚇するなど加害性の強い群れには、群れ単位の捕獲も視野に入れ、県や猟友会など関係者と連携した対応に努める。

その他の質問

- ・国際芸術祭の評価と今後の展開について
- ・Jアラートについて



サルの本当の被害を知ることだ。サルは可愛くもなければ、おとなしくもない

A まとまった場所を選定することで経費の節減につながり、同じ場所に多くの桜を植樹することで、これまでも増して美しい桜の景観につながるが考えられる。桜の名所等、市民から親しまれ、大切に育成できる場所の選定を進めていく。

Q 将来のまちのビジョンもなく、夢も止めてもいいと思う。100年後の市民に残す事業をうたっているが、どの様な大町市を子どもたちに残していこうと考えるか。

A 100年後においても、桜の木々を目にした市民が、第5次総合計画の基本理念と同じ思いの「郷土や文化に誇りを持ち、心から愛することのできる」大町市を残していきたいと考える。



子どもたちが夢と希望を持てる大町市に！

社会文教委員会

新屋内運動場完成!! 新たなスポーツ振興の拠点!

9月19日、大町運動公園に建設中(11月1日オープン)の新屋内運動場の現地視察を行いました。大町市が進める「スポーツのまちづくり」が、これを機にさらに進むことが期待されます。



議会運営委員会

道路・水路の陳情 議会への提出は不要です

毎年自治会から提出される道路・水路の整備を求める陳情の取り扱いについて、議会側は来年の3月定例会から議会審査は行わないことと決定しました。今後、市民の皆様にご理解いただくための説明をしていきます。



平成29年9月定例会

審議した議案と議員の賛否をお知らせします

○…賛成 ●…反対

議案	結果	日本共産党		社民党		市民クラブ		政友クラブ				公					
		松島吉子	平林英市	栗林学	大和幸久	大庭富義	中牧盛登	降旗達也	佐藤浩樹	岡秀子	勝野富男	二條孝夫	小林治男	堀堅一	神社正幸	太田昭司	高橋正
専決 平成29年度大町市一般会計補正予算(第3号) 市道石原線復旧工事に伴う補正	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大町市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について 第2屋内運動場竣工に伴う使用料等の決定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大町市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例制定について 現行29名の農業委員は19名となり、新たに農地利用最適化推進委員が9名加わるもの	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大町市特別職の職員の給与に関する条例及び大町市特別職の職員の旅費又は費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について 農業委員会委員構成の変更に伴う報酬・旅費等の内容変更	可決	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度大町市一般会計補正予算(第4号)	可決	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度大町市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度大町市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度大町市公営簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度大町市病院事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市公営簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市温泉引湯事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度大町市病院事業会計資本剰余金の処分及び決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市有財産の取得について(第58号) FM告知システム機器一式の取得	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
私立高校への公費助成に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国の責任による35人学級推進及び教育予算の増額を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道路整備事業に係る補助率等の高上げ措置の継続を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長



議長は議事進行を行うため通常は「賛成」「反対」の意思表示はできません。ただし、賛否同数の場合のみ「議長採決」として賛否を表明します

New

～市民のみなさまとあゆむ議会だよりをめざして～

議会だよりを リニューアルしました!

議会だより編集委員会では、市民の皆様にご覧いただける、親しまれる「議会だより」をめざして、市民の皆様との意見交換会等のご指摘や議会広報研修会、先進的な議会報の研究などをかさねて、今回、議会だよりを一新しました。最終ページを市民参加のコーナーとして、「市民の皆様の一言」「すばらしい大町の写真」などを公募して掲載する予定です。「とても読みやすくなったよ」と言われる議会だよりをめざして、さらに努力をしていきますので、市民の皆様のご意見、ご要望をお寄せください。お待ちしております。

議会 だより

New
①

表紙の写真を 募集します!

年4回(5月、8月、11月、2月)
発行の「市議会だより」の表紙の写
真を募集します。

①募集する写真

- ・市内で撮影された四季折々の風景や、お祭り、地域行事などの各種イベントでの写真。表紙にふさわしい写真。
- ・ヨコ向き

②応募受付方法

写真は1応募1枚、電子データをお届けください。まずは電話連絡をいただき、お届けの方法について相談させていただきます。(事務局直通TEL22-1139)

③応募上の条件

- ・市内で撮影されたものに限りです。
- ・撮影者自身で被写体ならびに掲載の承諾などを得てください。(人物の場合は本人、未成年者の場合は保護者、個人の所有物の場合は所有者、行事の場合は主催者など)
- ・応募写真に関する著作権は撮影者本人に帰属しますが、必要に応じてトリミング処理等を行うほか、無償で市議会が使用することに承諾したものとします。
- ・写真掲載については議会だより編集委員会で審査のうえ決定します。
- ・表紙として採用されなかった応募写真は、表紙以外の箇所で掲載することもあります。

みなさんの声
をお寄せください!

New
②

新コーナー 「みんなのひろば」

大町の素晴らしいところ・感動したできごと・こんな大町になってほしいなど、市民のみなさまの「声」や、自治会で、市民サークル、ボランティア活動、スポーツクラブでetc…さまざまな分野で頑張っているみなさんの「声」をお寄せください。「みんなの広場」に掲載させていただきます。
*詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

■Mail g-dayori@city.omachi.nagano.jp
■Fax 22-1223(議会事務局)

New
③

スマホ・タブレットで 市議会だよりを!

無料アプリ  マチイロ

自治体広報紙閲覧アプリ「マチイロ」(無料)をダウンロードしてください!

市広報とともに市議会だよりもスマホやタブレットで閲覧できるようになりました。いつでもどこでも手軽に読むことができますので、ぜひご利用ください。



次ページは、意見交換会

市民と議会の意見交換会を開催します

どうする大町!

～ひとづくり、まちづくり～

市民の皆さんのご参加を心よりお待ちしております。

開催日時	地区	場所
11/21(火) 18:30～20:00	社地区	社公民館 (大展示室)
	美麻地区	美麻公民館 (講堂)
	平地区	平公民館 (学習室)
11/22(水) 18:30～20:00	大町地区	大町公民館分室 (学習室)
	常盤地区	常盤公民館 (学習室)
	八坂地区	八坂支所 (3階会議室)

◆会議中、お子様(生後6か月以上)をお預かりします。
予約制です。ご希望の方は、11月13日(月)までに、議会事務局へお申し込みください。

当日のスケジュール

- (1) 議会からの報告 ・平成28年度決算 ・事務事業評価などについて
- (2) 市民の皆さんとの意見交換 ・議会に関することや地域の課題などについて

【お問い合わせ先】 大田市議会事務局 Tel: 0261-22-1139



本会議の生中継

インターネットと市ケーブルテレビで放送しています。録画・再放送もご覧いただけます。

大田市議会 議会中継

あしがき、
今号より「おおまち市議会だより」が大幅にリニューアルいたしました。市民の皆様にとって「より見やすい」「より分かりやすい」そして「聞いて見たくない」市議会だよりを目指しました。ご意見の多くを頂戴し、率直なご意見を頂戴しました。幸いです。(太田)

傍聴しませんか

議会傍聴席は60席
皆様のお越しをお待ちしております



傍聴をご希望の方は議会棟2階事務局までお越しください

次回12月定例会は
11月28日
開会予定です